



令和 8 年 1 月 8 日
千代田区立いずみこども園
園 長 穴 原 江 美

【教育目標】 元気な子ども やさしい子ども ☆考える子ども

挑戦と飛躍の年に

園長 穴原 江美

新年おめでとうございます。

2026年は午年です。午年は、活力・行動力・前進・情熱を象徴し、新しい挑戦や飛躍に良いとされる年で、さらに今年は『丙午(ひのえうま)』にあたり、特に気力が高まり、物事が大きく発展するパワフルな年だそうです。

1月8日の始業式では、午年にちなんで「馬が前を向いて走るように、自分のめあてに向かって進み、新しいことにも挑戦してみましょう!」と、子どもたちに話をしました。いつもパワフルな子どもたちに負けないように、大人の私たちも新たなことに挑戦し、飛躍の年にしたいものですね。

さて、新たなことという、1月より本園では【こども誰でも通園制度】を試行的に実施いたします。

【こども誰でも通園制度】は、子どもの成長の観点から、すべての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するための制度です。保育施設に通わず在宅で子育てをしているご家庭に対し、子どもが友達や保育者と触れ合いながら、家庭では得られない様々な経験を通して発達を促す機会をつくること、保護者にとってもリフレッシュや仕事・家庭などの時間を確保し、子育ての負担軽減をすること、定期的に保育を受けることで、身近な環境の中で集団保育や遊びを体験できる機会を提供すること等を目的としています。

令和 8 年度より本格実施となりますが、千代田区では先行的に 6 園の施設で試行実施をいたします。

現在本園では、4名の子どもが登録しており、1回2時間、週に1～2回のペースで通園します。将来的にいずみこども園への入園を考えている方がほとんどです。1月13日より【にじぐみ】として保育を開始しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

いずみこども園では『地域で地域の子どもを育てる』ことを経営方針の一つとしています。この【こども誰でも通園制度】もその一つにあたります。

また、1月28日には、【地域子育て支援事業 fufu コンサート】を実施します。近隣に未就園児の方がいましたら、どうぞお声がけください。

今年もいずみこども園は、地域の子育てのセンター的役割として、いずみこども園の子どもたちや地域の子どもたちのより良い成長に向けて取り組んでまいります。

皆様も共に、いずみの地域の子どもたちを見守っていきましょう。

本年もどうぞよろしく願いたします。

